

---

---

公益社団法人 日本交通政策研究会

記念講演会

交通インフラの民営化の先に見えてくるもの

---

---

2019年5月

拝啓 毎々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当研究会は、来る令和元年度定時社員総会開催（6月20日）に併せ、記念講演会を開催します。今回は、当研究会の正会員 加藤一誠氏（慶應義塾大学商学部教授）より交通インフラの民営化の先に見えてくるものと題して、ご講演を賜ることになりました。

民営化を含めた交通インフラ整備（建設や運営）への民間事業者の参入は、参入そのものが目的ではなく、手法のひとつです。その目的は、交通インフラを持続可能なものとし、さらに、そのインフラを使って社会的な厚生水準を改善することにあるはずで、たとえば、わが国では、空港コンセッションの先行事例に共通する目的のひとつは、路線や便数の増加をとおして地域への来訪者を増やすことにあります。とはいえ、民営化は緒に就いたばかりであり、コンセッションの評価にはいましばらくの時間を要するでしょう。

海外では、インフラ民営化の成功例とされるケースも多い反面、数年を経て有料道路が破綻して運営会社が変わるケースや特別目的会社（SPC）からのファンドの撤退によって投資資金が行き詰まるケースもあります。こうした事例からは、わが国とは異なる制度設計や思想があり、それらを学ぶことは、わが国の制度の点検になり、インフラそのものの評価を考える糸口にもなるでしょう。

そこで、本講演では、インフラの海外事例も紹介しながら、空港と有料道路を中心とした交通インフラの維持管理とその資金調達における論点や今後のあるべき姿を考えていきたいと思ひます。

何かとご多用とは存じますが、ご出席賜りたくご案内申し上げます。

敬具

1. 講師 加藤一誠氏 慶應義塾大学商学部教授
2. 講演テーマ 交通インフラの民営化の先に見えてくるもの
3. 開催日時 令和元年6月20日（木）16:00～17:30
4. 開催場所 都市センターホテル（日本都市センター会館内）7F 706号室  
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL：03-3265-8211  
アクセス：有楽町線「麹町駅」1番出口（半蔵門方面出口）より徒歩約4分  
有楽町線・半蔵門線「永田町駅」4番・5番出口より徒歩約4分  
南北線「永田町駅」9番出口より徒歩約3分  
丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」より徒歩約8分  
JR「四谷駅」麹町口より徒歩14分
5. 参加費 無 料

## 6. お申し込み

会場の入場者数には限りがございますので、恐れ入りますが、WEBないし電子メールにより事前にお申し込みください。

\*定員に達しましたら、締め切らせて頂きます。

お問い合わせ先

公益社団法人 日本交通政策研究会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-6 守住ビル 4 階

TEL : 03-3263-1945 E-mail : [office@nikkoken.or.jp](mailto:office@nikkoken.or.jp)

FAX : 03-3234-4593 Website : <http://www.nikkoken.or.jp/>